

NPO 医薬品適正使用推進機構 第12期(平成28年度)の事業実施計画

1. 医薬品適正使用推進のための教育

a) 小学校、中学校、高校での「薬と安全に安心して付き合う」ための教育と実験、出前授業
薬学生、毛利、山村、網岡、中村、坂野(会員)、間宮、小松、林、斎藤、野田、鍋島(理事)

1) 岐阜市鵜小学校 (9/5)

ほか愛知県内、名古屋市の小中学
校で予定・計画中時期は未定

b) 薬剤師への教育

1) 認知症の治療とケアに関する
講演会 鍋島理事

2) 薬剤師のための医薬品開発
教育 鍋島理事

3) 薬剤師の疼痛緩和療法についての
教育 鈴木理事

4) 山口県薬剤師会との合同企画に
よる薬剤師教育 御手洗理事

5) インターネット研修の実施 (公益財団法人杉浦
記念財団) 岡田、榎原、武藤、
仲山会員、鍋島理事

c) 大学生・大学院生への教育

1) 文部科学省大学 千葉市 佐藤信範、野田、鍋島
間連携共同教育推進事業「実
践社会薬学の確立と発展に資
する薬剤師養成プログラム」
出前授業のための薬学生教育
理事

2) 精神疾患について 平松、新田、毛利会員
3) 精神疾患治療薬について 間宮、笹、野田、山田
4) ストレスと精神疾患について 清文、鍋島理事
5) 研究の進め方

d) 一般市民向け

- 1) 高齢者のがくすり教室 徳山市など予定 御手洗理事
(4/13, 4/22, 5/16, 5/27,
6/16, 6/21, 6/23, 6/27, 7
/13)
2) 一般向がくすり教室 中部地区 斎藤、鍋島理事

- 3) 薬物乱用防止教育、セミナーの 東京、川崎など関東地
実施 区 鈴木 勉理事
吉尾 隆理事

e) 地域医療を担う医療従事者への
教育

網岡、中尾、山村、
榎原、関会員、
山田清文、山田成樹
斎藤、鍋島理事

3. 医薬品適正使用についての情報提供

- a) 「やくほう紙」による新薬情報の提供(継続中) 山田清文、鍋島理事
出版社 ライフメディコム

- b) 薬物乱用防止教育ビデオ(DVD)の制作と活用による啓蒙 鈴木 勉理事

- c) 関連著書、メディア記事などによる発信 榎原会員
 笹、野田、鈴木、吉尾
 鍋島理事

4. 医薬品適正使用についての発表

- a) 日本社会薬学会、日本医療薬学会、緩和医療薬学会
などの発表を計画中 榎原、岡田、亀井、毛利
新田会員、
b) 論文化など 学会発表の内容を論文化 野田、鍋島理事
 榎原、岡田会員
c) 医薬品適正使用についての総説投稿 鍋島、野田理事

5. 医薬品適正使用のためのコンサルタント事業

鍋島理事

- a) 医薬品適正使用についての情報内容について
- b) 医薬品適正使用についての教育企画について

6. 医薬品の開発における各種治験モニターエントリー推進支援事業

渡海、山田会員、小松、林、鍋島理事

7. 医療廃棄物安全処理に対するコンサルタント事業

小松、高尾、鍋島理事

8. 開発途上国に対する医薬品の援助

小松、林理事

9. 関連研究学会の後援、共催

地域連携薬剤管理指導研究会 名古屋(第5回 6/12)

網岡、山村、榎原、関会員、

山田清文、鍋島理事

脳の医学・生物学研究会

名古屋(第61回 8/20)

間宮会員

東海薬物治療研究会

名古屋(7/XX)

山田清文、野田、鍋島理事

山村、中尾会員、

山田清文、山田成樹、野田、

鍋島理事

10. 医薬品適正使用についての調査

- a) 市民のくすりの使い方について

- 1)アルツハイマー病治療薬の適正使用について
- 2)ジェネリック医薬品の使用状況
- 3)ジェネリック医薬品の患者評価

榎原、渡海、岡田、亀井
鍋島理事

- b)医薬品情報提供資料についての市民の理解度について 渡海会員、鍋島理事

- c)医薬品情報提供資料についての薬剤師の理解度について 鍋島理事

11) 医薬品適正使用推進機構（治験管理委員会）の活動

申請に応じて、J-DO IRB 委員長を中心に、研究課題の
適正審査を実施する。

山田清文、山田成樹

亀井会員

菅原理事

平成 28年4月 13日

平成 28年4月 22日(

平成 28年5月 16日

平成 28年5月 27日

平成 28年6月 16日

平成 28年6月 17日

平成 28年6月 21日

平成 28年6月 23日

平成 28年6月 27日

平成 28年7月 13日

(4/13,4/22,5/16,5/27,6/16,6/21,6/23,6/27,7/13)